



# 令和7年度放射線安全取扱部会年次大会 (第66回放射線管理研修会)のお知らせ(1)

令和7年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

令和7年度の放射線安全取扱部会年次大会は近畿支部が担当します。平成29年に近畿支部が主催した淡路島大会(第58回研修会)では、多くの方にご参加いただきました。今大会は滋賀県大津市で開催いたします。昨年の松本大会に引き続き対面開催とし、交流会も行います。交流会は琵琶湖クルージングを予定しています。皆様に満足していただける大会になるよう、実行委員一同で準備を進めています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

## 年次大会概要

- 開催日：2025年10月16日(木)、17日(金)
  - 会場：ピアザ淡海(おうみ)  
滋賀県大津市におの浜1-1-20
  - テーマ：放射線の三方よし!～管理・利用・世間を主任者が紡ぐ～
- 参加登録の受付開始時期等詳細はホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)でご確認ください。

参加費(税込)	事前登録	当日登録
年次大会 一般 学生会員	7,000円 無料	9,000円
交流会 一般 学生会員	8,000円	—

学生会員は入会にあたり年会費として1,000円を申し受けます(事前登録のみ)。

交流会の当日登録はありません。定員になり次第



ピアザ淡海

締切りとさせていただきます。

## プログラム概要

今大会のメインテーマは、「放射線の三方よし!～管理・利用・世間を主任者が紡ぐ～」としました。江戸時代に活躍した「近江商人」は、「三方よし」という考えを大事にしました。三方とは、「売り手」「買い手」「世間」です。「売り手の都合だけではない、買い手のことを第一に考えた商売と商いを通じた地域社会への貢献」を表す「三方よし」は、今でも多くの経営者の指針となっています。主任者にとっての三方は何でしょうか?「管理」「利用」「世間」になるのではないのでしょうか。主任者はこれらの三方を上手に紡ぐ役割を担っています。今大会はこのテーマのもと、特別講演、シンポジウムを企画していますので、どうぞご期待ください。

## ポスター発表募集

全国の様々な放射線施設で、放射線管理等の実務を担当されている方々の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

なお、お申込みは日本アイソトープ協会のホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)「令和7年度放射線安全取扱部会年次大会(第66回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表申込」からお願いいたします。お申込みいただいた内容(表題、発表責任者)は、「ポスター発表一覧」として *Isotope News* 10月号に掲載する予定です。

- 発表申込期限：8月1日(金)
- 要旨提出期限：9月17日(水)

## 【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局  
日本アイソトープ協会学術課  
〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45  
TEL 03-5395-8081 FAX 03-5395-8053  
E-mail [nenjitaikai@jrias.or.jp](mailto:nenjitaikai@jrias.or.jp)